

補助金総額700万円

デコ活アクションに補助金を交付

問合せ 環境課(内線3126)

ゼロカーボンシティの実現を目指すとともに、エネルギー価格高騰による負担軽減を図るため、各家庭でできる環境にやさしい取組に対し補助金を交付します。補助金を活用して、デコ活アクションに取り組みましょう。

※デコ活・・・「脱炭素につながる新しい豊かな暮らしを創る国民運動」の愛称

《省エネ家電製品買換え促進事業補助金》

市内店舗で、平成26年12月以前に製造された電気冷蔵庫から、省エネ基準達成率100%以上かつ多段階評価点3.0以上の電気冷蔵庫に買換えた方に補助金を交付します。交付決定までに1か月程度かかります。 ※令和7年4月1日以降に購入したもの

補助金額

購入価格の5分の1で、購入した店舗により補助金額が異なります

- 市内に本店を有する事業所から購入 =上限3万円
- 上記以外の市内事業所から購入 =上限1万円

《住宅用省エネルギー設備設置費補助金》

対象住宅 新築住宅 ※着工前に申請が必要で交付決定までに1か月程度かかります。

対象機器	補助金上限額
家庭用燃料電池(エネファーム)	5万円
太陽熱利用システム(強制循環型)	5万円
蓄電システム	5万円
蓄電システム+太陽光発電設備	10万円

※各補助金の要件や申請方法等の詳細は、市HPをご覧ください



道の駅の名称が「道の駅こうのす」に決定

問合せ 道の駅整備プロジェクト(内線3174)



令和6年12月1日から12月27日まで名称を募集し、185件の応募がありました。応募数の多かった上位5案から庁内検討委員会で1案を選出し、名称を「道の駅こうのす」に決定しました。

名称案	件数
こうのす	14件
こうのとり	8件
花の里こうのす	5件
こうのとりの里こうのす	3件
こうのとりの里	3件

決定した「こうのす」の名称をご応募いただいた14人の中から抽選を行い、市内在住の金子 靖さんに記念品を贈呈しました。

住宅リフォームに補助金を交付

問合せ 建築住宅課(内線3263)

対象者 市税の滞納がなく、住宅(集合住宅の場合は専有部分)を所有し、その所在地に住民登録があり居住している方

対象工事 次のすべてに該当する工事

- 市内に主たる事業所のある施工業者が行う税別20万円以上の住宅改修工事
- 市の他の助成制度による補助対象工事でない
- 交付決定を受けてから着工し、令和8年3月31日までに完了する

補助金額 税抜き工事費の5%に相当する額(千円未満は切捨て)で上限10万円

注 意 ●すでに工事に着手、完了している方は対象外

●申請から交付の可否決定まで2週間程度かかります

●予算額に達した場合は終了

●その他条件あり



令和7年4月1日付 職員人事異動(副部長級以上)

問合せ 職員課 (内線2216)

	氏名	所属
部長級	関根 正	総務部長兼選挙管理委員会事務局長
	武田 昌行	総務部付部長(埼玉県央広域事務組合派遣)
	鈴木 誠司	財務部長
	田島 盛明	市民生活部長
	長澤 和弘	環境経済部長
	大堀 勝彦	上下水道部長
	戸ヶ崎 徹	吹上支所長(部長級)
	谷 広明	議会事務局長
	池田 耕司	教育部参与(指導主事)
役職定年	高坂 清	環境経済部長
	中根 治人	上下水道部長
	森田 慎三	議会事務局長
	佐々木 晴美	こども未来部副部長
	矢部 正樹	都市建設部副部長
退職	岩間 則夫	総務部長
	小川 哲夫	総務部付部長(埼玉県央広域事務組合派遣)
	関根 則男	市民生活部長
	上岡 勝	教育部参与(指導主事)
	堀 岳夫	都市建設部副部長

※役職定年および退職は令和7年3月31日付

	氏名	所属
副部長級	中根 哲	総務部副部長
	原口 佳之	財務部副部長
	高橋 亮介	市民生活部副部長
	矢澤 潔	こども未来部副部長
	高子 英江	健康福祉部副部長
	藤村 弥	環境経済部副部長兼農業員会事務局長
	山崎 淳一	都市建設部副部長
	伊藤 正一	上下水道部副部長
	松本 直樹	教育部副部長
	服部 和代	監査委員事務局長(副部長級)
	中山 浩一	市長政策室参事兼秘書課長
	小倉 英樹	総務部参事兼契約検査課長
	富田 真久	財務部参事兼財政課長
	金子 学	市民生活部参事兼自治振興課長
	高田 史	健康福祉部参事兼障がい福祉課長
小林 勝	環境経済部参事兼環境課長	
板倉 秀行	環境経済部参事兼農政課長	
福智 秀一	都市建設部参事兼都市計画課長兼産業団地プロジェクト課長	
中島 隆晶	都市建設部参事兼建築住宅課長	
新採用	棚澤 大輔	教育部副部長(指導主事)兼学務課長

クラウドファンディングを活用 地域課題を解決しませんか

問合せ 総合政策課(内線2237)

クラウドファンディングとは、プロジェクトを立ち上げた個人や団体に対し、不特定多数の人が資金提供を行う仕組みのことです。鴻巣市では、ふるさと納税制度によるクラウドファンディングを活用して、事業を拡大・発展させたい方(市民・団体等)を募集します。

スケジュール(予定)

内容	期間
事前相談	5月15日(木)まで
申請	6月13日(金)まで
プレゼンテーション	7月10日(木)
審査・認定	7月中旬
クラウドファンディング	8月中旬～11月中旬

オープンミーティング 「NOSU・LAB」参加者募集

問合せ 総合政策課(内線2237)

「NOSU・LAB(のす・ラボ)」とは、地域を良くしたいという思いを持つ市民が集まり、情報交換や交流を深めながら“ゆるく”つながることを目的とした「場」で、地域とのつながりを持ちたい方ならどなたでも参加できます。

日時 5月24日(土)10時～12時(第1回)

※内容・第2回以降の開催日は市HPに掲載

場所 にぎわい交流館にこのす

費用 無料

申込み 5月15日(木)までに電話またはメールで総合政策課(☎sogoseisaku@city.kounosu.saitama.jp)

